

小規模多機能型居宅介護

掲載順 番号	地域	事業所名	令和元年度 評価結果に係る 改善課題	事業所の取組方針・実施状況	
				改善のための取組み方針	実施状況(令和3年3月時点)
5	玉	小規模多機能きらら奥沢	災害や深刻な事故等に遭遇した場合に備えての事業継続計画についても整備を進め、災害に備えた対策がより一層強化されることを期待します。	災害等で事業継続計画の整備に関しては本部とも連携して、小規模多機能全体で、災害に備えた対策を明確にしていく取組んでいきます。	災害用マニュアルは全社で共通したものがありません。併用して小規模多機能として、備蓄品確保、緊急連絡先、災害時の避難先地図等を揃えていて、社内のミーティング等で周知、徹底しています。
			事業所を地域の方に知ってもらうためにも、地域ボランティアの受け入れや事業所の機能や専門性を生かした地域貢献活動にも期待します。	地域交流として納涼祭等の他にも地域ボランティアを受け入れを率先して行い、また地域のイベントにも参加して地域貢献できるよう取組んでいきます。	現在コロナ禍であり、地域交流や納涼祭開催は控えています。毎月「きらら通信」として地域の掲示板に掲示を継続。また感染対策をしながら管理者は地域の会合、地域のイベントに参加しています。
			職員の育成を段階的に進めていくためにも職員の目標なども確認しキャリアパスと連動した職員個別の育成計画の作成が望まれます。	本部との協議を通し、全社としての育成計画が作成できるよう取組んでいきます。事業所内でもスタッフと面談等して、目標を決めて取組んでいきます。	定期的にスタッフ全員と面談を実施。決めた目標の振り返りを行い、できているところ、不足しているところを確認。目標達成に向けて取組んでいます。
8	玉	小規模多機能型居宅介護ノテ深沢	1. 大災害発生に備え、利用者の安全確保と支援の継続性に向け、事業継続計画(BCP)策定を進めていかれることが望まれる。	1. 本部と連携し早急に事業継続計画(BCP)を策定する。	1. 事業継続計画(BCP)策定について法人本部との協議を継続。最優先として、法人独自の「新型コロナウイルス感染対策マニュアル」を作成中。
			2. 多機能型サービス提供として必要な知識・技術の更なる習得のため、育成・研修体制の充実・強化を図られることを期待している。	2. 研修の時間が取れる勤務体制を構築する。研修に参加できるように調整を行う。	2. 少人数での受講が可能なWEB開催やDVD視聴の研修を実施している。新入職員に対して採用時研修後、3・6ヶ月後他のフォローアップ研修を継続して実施。
2	世	優っくり小規模多機能介護下馬	さらなる職員の育成が期待される	個別面談は継続し、委員会活動内への研修の参加や外部研修への参加をも促して学びの場を設ける	個別面談を実施し、個々の研修希望を収集している。現場の意見からPJ活動が充足した。
			事業継続計画(BCP)の策定とともに周知が期待される	法人内で策定したものを事業所に作成し包括会議や運営推進会議で地域の方と共有する	コロナの影響もあり、BCPの作成は進んでいない。作成が進み次第、地域の方と共有できるようにしていく。
			さらにより多くのボランティアとの交流が期待される	今年度は近隣の保育園・小学校・区民センターとの交流はできた。今後は社会福祉協議会や運営推進会議を通じてボランティアを集い、地域とのさらなる交流を図る	コロナの影響で人の出入りが止まり、ボランティアの活用が止まってしまっている。WEBを活用したボランティアなど可能か模索中。